

2016年度 予算の特徴

○ 一般会計 1,465 億円 (前年度比+0.4%、5.6 億円)

市税 618 億円 (+27 億円、構成比 4.6%)

うち 個人市民税 232 億円 +3.0 億円…給与所得金額等の増
 法人市民税 57 億円 +23.4 億円…業績好調による増 37 億
 固定資産税 231 億円 +0.8 億円…
 都市計画税 47 億円
 市たばこ税 28 億円 △0.7 億円…売渡し本数の減

地方交付税 109 億円 (前年度比△10 億円)

基地交付金 22 億円 (+周辺整備調整交付金 3.9 億円)

国庫支出金 227 億円 (児童手当 53 億円 (国 37、県 8 億)、生保 93 億 (国 69)、
 障害 101 億 (+6、国 35、県 19 億)、再編交付金 5.4 億円)

繰入金 72 億円 (うち財政調整基金 59 億)

市債 133 億円 (△37 億)

うち臨時財政対策債 59 億円 (前年度比△18.7 億円)

2016 年度末残高見込み 1,746 億円 (うち臨時財政対策債等 775 億円)

○ 特別会計 1,201 億円 (前年度比△27 億円) …介護保険費+17 億、公債管理費△49 億

うち 国民健康保険費 585 億円 (前年度比△1 億円) 世帯数 69,800
 一般会計繰入金 53 億円 (前年度 53 億円)

介護保険費 345 億円 (前年度+17 億)

うち 地域支援事業 11.3 億円 (前年度 5.9 億円)

一般会計繰入金 49 億円 (前年度 47 億円)

要介護者 21,141 人 (前年 20,460) 施設入所 5172

○ 下水道事業会計 277 億円 (前年度並み)

一般会計繰入金 42 億円、資本費平準化債 21 億、同残高 201 億

○ 病院事業会計 31 億円 (前年度比△3.7 億円)

一般会計繰入金 市民病院 11 億円 うわまち病院 6 億円

○ 一般会計+特別会計+企業会計 3,144 億円 (前年度比△17 億円)

○ 財政調整基金 2004 年度末現在高 158 億円 2010 年度末現在高 126 億円
 2005 年度末現在高 116 億円 2012 年度末現在高 133 億円

2007年度末現在高 102億円 2015年度末現在高見込み 136億円
2008年度末現在高 117億円 2016年度末現在高見込み 76億円

- 歳出 民生費 597億円 (前年度比+29.9億円)

- 性質別予算 自主財源 799億円 (構成比 54.6%, +3.8%) 市税、繰入金、使用料、手数料
依存財源 665億円 (構成比 45.4%, Δ3.5%) 市債、交付税、国庫支出金

義務的経費 794億円 (+16億) うち扶助費 346億(+12億円)、人件費 287億
投資的経費 62億円 (Δ21億) 大津行政センターの建設終了

- 臨時福祉給付金 65歳以上の高齢者等に3万円 19億円(給付15億円、39107人+5452人)

- 都市イメージ創造発信事業 6,718万円 (前年3,146万円)
 集客プロモーション事業 5,101万円 (前年4,256万円)
 セールスプロモーション事業 3,936万円 (前年3,583万円)

- ふるさと納税推進事業 寄付金5,000億円(5000件)、記念品4,000円~50%、2,988万円

- ごみ処理施設建設事業 213億円 (H26~31)、 道路建設 17億円 (H25~28)

- 長井海の手公園・キャンプ場を整備 8,884万円、
○くりはま花の国・大型遊具の設置 6,558万円

- 英語コミュニケーション環境の充実 1,366万円、英語で遊ぼう、イングリッシュキャンプ、ホムビジ
 国際コミュニケーション能力育成 2.6億円 (再編交付金2.4億) 全小学校にALT ト

- 放課後児童クラブ助成 4.3億円 (国1/3、県1/3) 利用者 約1600人
 教室を学童クラブに改修 (衣笠、馬堀、高坂、武山) 5,336万円 (国933、県933)

- 生活保護費 4,049世帯 93億円 (うち医療費41億) 19年度:2700世帯、63億
- 就学援助費 小学校4584人 (約2万人) 2.9億円 、中学校2422人 (約1万人) 1.5億円

- 児童手当 53億円 (国37、県8) 中学校終了まで 月1万円、3歳未満1.5万円
- 児童扶養手当 16億円 (国5.4) 父か母と生計別の18歳まで 3502人

- 特定不妊治療費の助成 7,320万円 (国1/2) 1回15万円、初回・男性は30万円

- 配水管耐震化 27億円、15.5km、下水道管渠耐震化 3.6億円、下水道施設耐震化 3.7億円

○鉛給水管対策 5億円、1563件

○ノンステップバス導入促進 120万円×6台

○最先端無線技術者養成研修 補助金 480万円 (受講費の4/5) 8万円×15人×4回

○子育てファミリー等応援住宅バンク 引越し15万円、物件購入20万円、リフォーム15万円

○公園墓地 合葬墓 使用期限を20年とし、その後は合祀型合葬墓に移し替える。
1体用区画：97,000円、2体用区画：194,000円 管理料 640円

